

豊岡市長に意見書を提出しました

令和6年度予算編成に先立ち、10月6日、村田会長をはじめとする役員5名で市長に意見書を提出し、施策について意見交換を行いました。



市長と会長、役員

1 遊休農地の発生防止及び解消

農地は多様な農産物を供給する基盤であるとともに、防災や自然環境形成の役割を果たしており、安定的な利活用と保全が重要です。今後、収益性の高い農業を持続的に展開するためには、担い手などの所有する大型機械の作業効率化のため農地の再整備が急務であり、市、県が一体となって一層推進されます。また、中山間地では小規模農家や

高齢者が地域の担い手となり農地を守っていますが、遊休農地の増大は益々深刻になってきます。地区での話し合いにより守るべき農地を決め、地区で管理が出来る体制づくりや支援策について検討されたい。

2 担い手の育成と支援

農業者の高齢化と後継者不足の現状において、今後さらに農業者の減少が危惧される中、農地や地域農業を守るだけでなく、積極的に農業振興を図るためには多様な担い手を育成し、支援することが重要です。農業スクールの継続実施により、担い手の確保・育成は勿論ですが、卒業後のフォローアップがより大切であり、若手農業者が事業をスムーズに軌道に乗せられるよう技術指導を含めた支援を一層充実させたい。また、担い手農家や農業組織においては、最新情報の提供、技術研修の実施とともに意見交換の機会を提供し、農業者として一体感の醸成を図るとともに、集落営農組織の育成指導に取り組みされたい。

さらに、担い手の視野を広げ、より多くの農業者が経営能力の向上を図ることが極めて重要であり、県が実施している農業MBA塾のような農業経営塾を本市においても是非実施されたい。

3 地域を支える農政

地域計画策定にあたり、地域農業の将来を考えると多くの課題があります。また、農業行政に関心のない農会長も多く、農業施策に対する意識にも差が生じています。地域の話し合いは、農会長、区長、多面的機能支払交付金制度の活動組織、土地改良区等の関係機関が丸となったの取り組みが必要で。そのため、地域や関係機関への地域計画の必要性や事業の進め方等の研修会を開催するなど、一層の周知を図られたい。また、地域計画がスムーズに進められるよう、引き続き地域計画と連携する補助事業等の必要な情報提供に努められたい。

4 有害鳥獣の被害防止対策の強化

中山間部では、シカやイノシシ等の有害鳥獣被害が農業者の耕作意欲を阻害する要因であり、電気柵、ワイヤーメッシュ等の防護柵設置費用及び維持管理は大きな負担となっています。

うな体制づくりを検討されたい。有機農業は、農業者にとってとりわけ雑草対策が重労働であり健康被害のリスクを抱える作業です。また、作業負担の軽減は、課題である作付面積の拡大にも繋がってきます。については、「環境創造型農業」を推進するにあたり、自走式除草機の購入助成制度や草刈り応援隊(仮称)の創設、食農教育を通じて郷土愛の醸成を図るなど、豊岡ブランドの付加価値をより一層高めるための取組みを推進されたい。

60歳以上の自給農作物栽培者向けの鳥獣害防護柵設置費用の補助についても、対象者や助成条件の緩和、予算規模の大幅な拡大を検討されたい。

5 環境にやさしい農業の推進及び地産地消と食農教育

有機農業の推進に向けた目標や方針を定めた「豊岡市有機農業実施計画」の策定や化学肥料を使わない有機農業を推進するための「オーガニックビレッジ宣言」は、的を射た取り組みです。

今後は、有機農業の産地形成や生物多様性に配慮した「コウノトリ育む農法」のさらなる普及拡大、そして、学校給食の食材提供へ繋がるよ



市長との意見交換の様子

農業者年金の6つのポイント

- ポイント1 農業者なら広く加入できる
- ポイント2 積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い
- ポイント3 保険料は、月額2万円(35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円)から6万7千円の間に自由に決められる
- ポイント4 終身年金。80歳前に亡くなった場合は、死亡一時金がある
- ポイント5 税制面で優遇措置がある
- ポイント6 一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助がある

農業者年金で安心して豊かな老後を!

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

- 年間60日以上 農業に従事
- 国民年金第1号 被保険者 (国民年金保険料納付免除者を除く)
- 65歳未満 (60歳以上は、国民年金の任意加入被保険者)

●老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。
●あなたの老後生活への備えは十分ですか?

※1 農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金(付加年金保険料月額400円)への加入が必要です。
※2 農業者年金と国民年金基金(旧みどり年金を含む)及び個人型確定拠出年金(イデコ)とは重複加入できませんのでご注意ください。

ファーマーズ マーケット たじまんま

豊岡市八社宮490 TEL0796-22-0300
www.ja-tajima.or.jp/tajimanma

定休日：火曜日 (但し、祝日の場合は営業)

JAたじま

ピーマン栽培に挑戦しましょう!

現在、市内に約90名の仲間がいます。令和5年に設備増強したピーマン選果施設より京阪神の市場を中心に販売拡大中!もよりの営農生活センターより、栽培指導、資材購入できます。お問い合わせ: たじま農業協同組合営農生産部特産課
TEL 0796-24-6672 FAX 0796-24-6702